



SS科学基礎「日本科学未来館・日本航空機体整備工場研修」

2月15日（水）に、SS科学基礎の先端科学講座・先端科学体験として1年生全クラスで日本科学未来館・日本航空機体整備工場で見学研修を実施しました。

学校設定科目「SS科学基礎」として1年生が実施した最後のプログラムとなりました。研修後、帰りのバスの中で生徒全員からアンケートを採りましたが、その結果今回の研修が生徒たちにはとても好評で、科学技術に対する興味・関心・意欲の向上や科学的な分析力、論理的な思考力の向上につながったと感じているようです。



日本科学未来館・日本航空機体整備工場研修	とてもそう思う	少しそう思う	余りそう思わない	全くそう思わない
今回のSSH活動に参加したことで、科学技術に対する興味・関心・意欲が増すのにつながったと思いますか。	67.0%	27.2%	3.7%	2.1%
今回のSSH活動に参加したことで、科学的な分析力、論理的な思考力が増したと思いますか。	44.9%	39.5%	12.4%	3.2%

日本科学未来館



日本科学未来館では、「先端技術」を軸に様々な分野の科学の展示がされていました。時間内にすべてをじっくり見て、体験することは難しいくらい展示物が多く、生徒たちからももっと見学したかったとの声が多数ありました。ASIMO や 脳のブースが生徒たちに人気で、これから物理や生物を学習することに期待をしているようでした。

日本航空機体整備工場



飛行機の飛び方についての講義を受けて、飛行機が効率よくかつ安全に飛ぶためにさまざまな工夫がなされていることを学習しました。また、過去に活躍した機体のコックピットやファーストクラスのシートに座ることもでき、貴重な体験ができたようでした。さらに、実際に整備している様子を見学したり、着陸の様子を見学したりと、丸一日いても飽きない見学内容でした。